

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL : 03-5253-8111 内線 42353
 アドレス <http://www.mlit.go.jp/>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成16年5月10日

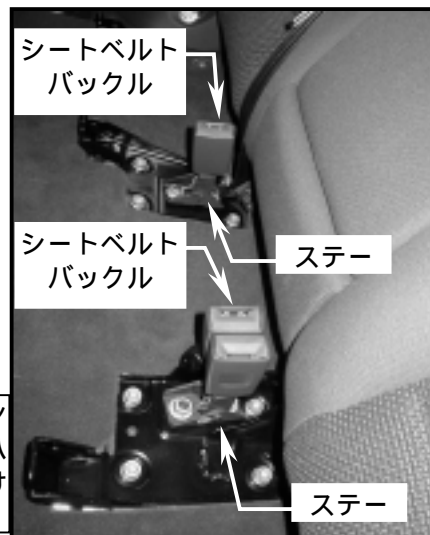
リコール届出番号	外-1110	リコール開始日	平成16年5月11日		
届出者の氏名又は名称	フォルクスワーゲングループジャパン株式会社 代表取締役社長 梅野 勉		製作国：ドイツ連邦共和国 製作者名：フォルクスワーゲン株式会社 問い合わせ先：フォルクスワーゲン カスタマー センター (フリーダイヤル)0120-993-199 (アドレス) http://www.volkswagen.co.jp/		
不具合の部位(部品名)	乗車装置(リヤシートベルトバックル)、電気装置(メインワイヤリングハーネス)、 原動機(冷却水ホース)、動力伝達装置(副変速機)				
基準不適合状態にあると認める構造、措置又は性能の状況及びその原因	後部座席のシートベルトバックルをステーに取り付けているリベットのかしめが不十分なため、リベットが抜け出してシートベルトバックルが外れ、乗員を拘束できなくなるおそれがある。 電気配線(メインハーネス)の取り廻しが不適切なため、当該配線が足踏み式駐車ブレーキペダルのリターンスプリングと干渉し、走行時の振動等により当該配線が損傷することがある。そのため、速度計等が作動しなくなる等電装品に不具合が発生し、最悪の場合、当該配線が焼損するおそれがある。 補助電動冷却水ポンプの冷却水ホースとアルミ製冷却水パイプの間隔が狭いため干渉しているものがある。そのため、原動機の振動により冷却水ホースが摩耗し破損して冷却水が漏れ、最悪の場合、原動機がオーバーヒートするおそれがある。 副変速機(トランスファ)ハウジングの鋳造工程が不適切なため、当該ハウジングにゆがみが生じているものがあり、内部に組み込まれた油圧ポンプが確実に作動しなくなることがある。その為、副変速機から異音が発生し、最悪の場合、副変速機が破損して走行不能となるおそれがある。				
改善措置の内容	全車両、リベットのかしめを点検し、かしめが不十分なものはシートベルトバックル一式を良品と交換する。 全車両、当該部分の電気配線に保護カバーを追加する。 全車両、冷却水ホースとアルミ製冷却水パイプの間隔を点検し、間隔が不適切なものは補助電動冷却水ポンプのホルダーの加工をおこない、冷却水パイプと冷却水ホースの間隔を確保する。 全車両、副変速機のロット番号を点検し、対象となるものは、副変速機を良品と交換する。				
不具合件数	0件		事故の有無	0件	
発見の動機	ドイツ連邦共和国フォルクスワーゲン株式会社からの情報による。				
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	自動車使用者：ダイレクトメールで通知する。 自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 対策実施済車には、後面ガラス左下隅に外-1110のステッカーを貼付する。				
車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
フォルクスワーゲン	-不明-	VW トゥアレグ	WVGZZZ7LZ3D002814=> WVGZZZ7LZ3D014149 平成15年02月21日=>平成15年06月02日	8	
			WVGZZZ7LZ3D003001=> WVGZZZ7LZ3D009575 平成15年02月21日=>平成15年05月02日	6	
	GH-7LAXQA	VW トゥアレグ 4.2V8 エアサス	WVGZZZ7LZ3D011076=> WVGZZZ7LZ3D015232 平成15年06月17日=>平成15年08月07日	105	
			WVGZZZ7LZ4D006520=> WVGZZZ7LZ4D020654 平成15年07月04日=>平成15年09月16日	129	
			WVGZZZ7LZ4D018185=> WVGZZZ7LZ4D036990 平成15年10月01日=>平成16年01月05日	38	
			WVGZZZ7LZ4D037448=> WVGZZZ7LZ4D046251 平成15年12月16日=>平成16年02月03日	126	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
フォルクスワーゲン	GH-7LAXQS	VW トゥアレグ 4.2V8	WVGZZZ7LZ4D029714=> WVGZZZ7LZ4D029714 平成 15 年 11 月 14 日=> 平成 15 年 11 月 14 日	1	
			WVGZZZ7LZ4D037456=> WVGZZZ7LZ4D044262 平成 16 年 01 月 05 日=> 平成 16 年 01 月 26 日	5	
	GH-7LAZZS	VW トゥアレグ 3.2V6	WVGZZZ7LZ3D008139=> WVGZZZ7LZ3D015244 平成 15 年 04 月 15 日=> 平成 15 年 08 月 22 日	215	
			WVGZZZ7LZ3D012446=> WVGZZZ7LZ3D015265 平成 15 年 07 月 04 日=> 平成 15 年 07 月 14 日	36	
			WVGZZZ7LZ4D006525=> WVGZZZ7LZ4D019955 平成 15 年 07 月 04 日=> 平成 15 年 09 月 16 日	286	
			WVGZZZ7LZ4D024362=> WVGZZZ7LZ4D031738 平成 15 年 10 月 29 日=> 平成 16 年 01 月 05 日	214	
			WVGZZZ7LZ4D039256=> WVGZZZ7LZ4D046261 平成 16 年 01 月 05 日=> 平成 16 年 02 月 03 日	195	
	(計 4 型式)	(計 4 車種)	輸入期間の範囲 平成 15 年 02 月 21 日=> 平成 16 年 02 月 03 日	(計 1,364 台)	

【改善箇所説明図】



上図黄色矢印の箇所のリベットをポンチ等にて車両進行方向左側から軽くハンマリングし、反対側へリベットが抜けてくるものは不良。その他はOK品



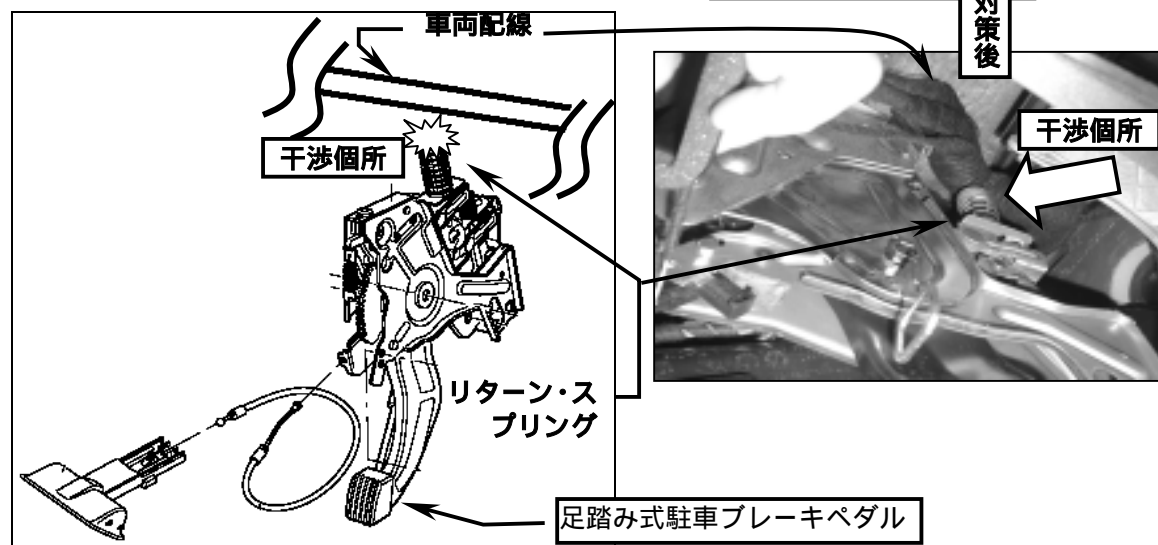
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及び原因

後部座席のシートベルトバックルをステーに取り付けているリベットのかしめが不十分なため、リベットが抜け出してシートベルトバックルが外れ、乗員を拘束できなくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、リベットのかしめを点検し、かしめが不十分なものはシートベルトバックル一式を良品と交換する。

【改善箇所説明図】



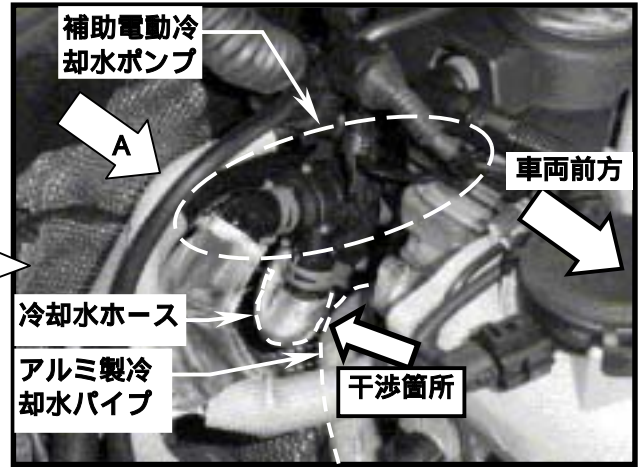
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及び原因

電気配線（メインハーネス）の取り廻しが不適切なため、当該配線が足踏み式駐車ブレーキペダルのリターン・スプリングと干渉し、走行時の振動等により当該配線が損傷することがある。そのため、速度計等が作動しなくなる等電装品に不具合が発生し、最悪の場合、当該配線が焼損するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、当該部分の電気配線に保護カバーを追加する。

【改善箇所説明図】

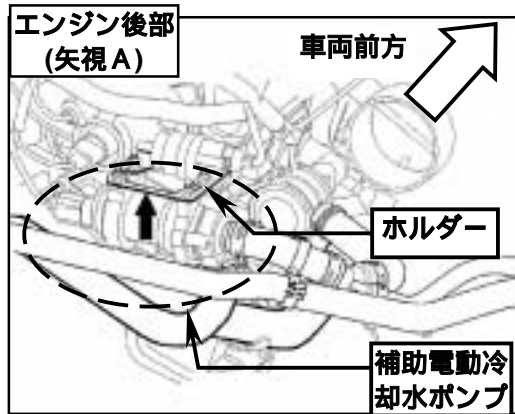


基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及び原因

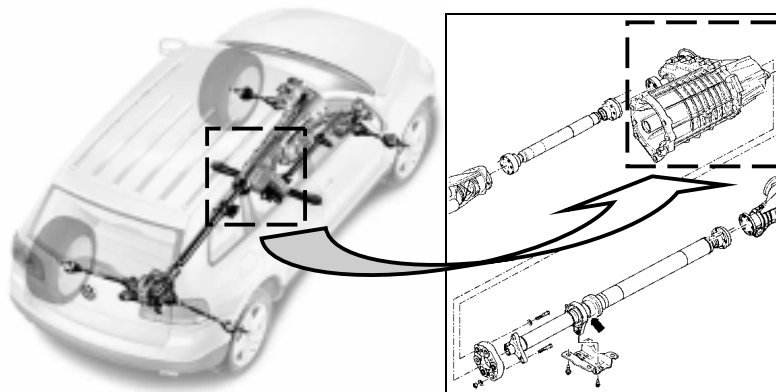
補助電動冷却水ポンプの冷却水ホースとアルミ製冷却水パイプの間隔が狭いため干渉しているものがある。そのため、原動機の振動により冷却水ホースが摩耗し破損して冷却水が漏れ、最悪の場合、原動機がオーバーヒートするおそれがある。

改善措置の内容

全車両、冷却水ホースとアルミ製冷却水パイプの間隔を点検し、間隔が不適切なものは補助電動冷却水ポンプのホルダーの加工をおこない、冷却水パイプと冷却水ホースの間隔を確保する。



【改善箇所説明図】



基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及び原因

副変速機（トランスファ）ハウジングの鑄造工程が不適切なため、当該ハウジングにゆがみが生じているものがあり、内部に組み込まれた油圧ポンプが確実に作動しなくなることがある。その為、副変速機から異音が発生し、最悪の場合、副変速機が破損して走行不能となるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、副変速機のロット番号を点検し、対象となるものは、副変速機を良品と交換する。

リコール対象車の主要諸元表

車名	型式	通称名	種別・用途	形状	原動機の型式 (総排気量(CC))	備考
フォルクスワーゲン	-不明-	VW トゥアレグ	普通・乗用	ステーションワゴン	AXQ (4,172)又は AZZ (3,188)	
	GH-7LAXQA	VW トゥアレグ 4.2V8 エアサス			AXQ (4,172)	
	GH-7LAXQS	VW トゥアレグ 4.2V8				
	GH-7LAZZS	VW トゥアレグ 3.2V6			AZZ (3,188)	